

交通網・都市基盤整備調査特別委員会 報告資料

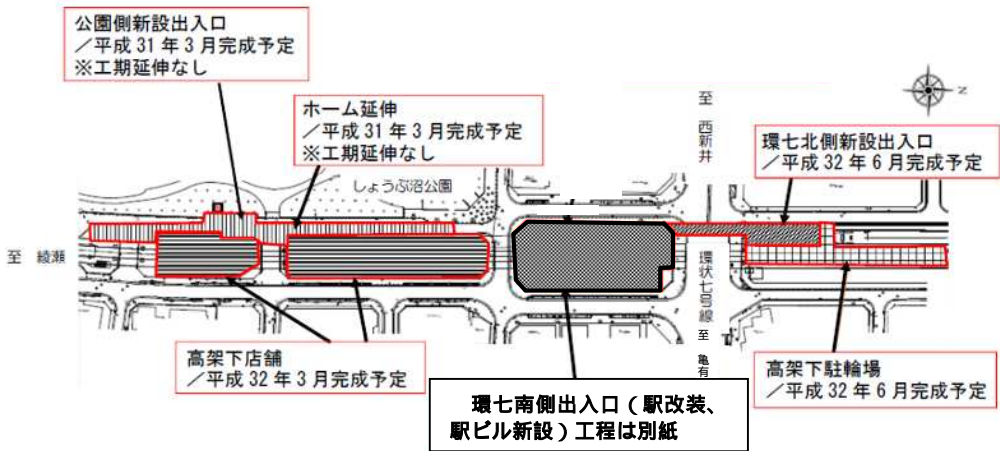
平成29年11月16日

報告事項件名	頁
(1) 北綾瀬駅改良工事の今後の予定について	1
(2) 新たな交通サービスに関する検討状況について	3
(3) 日暮里・舎人ライナーの車両増備について	4
(4) 竹ノ塚駅付近鉄道高架化の取組み状況について	5

(都市建設部)

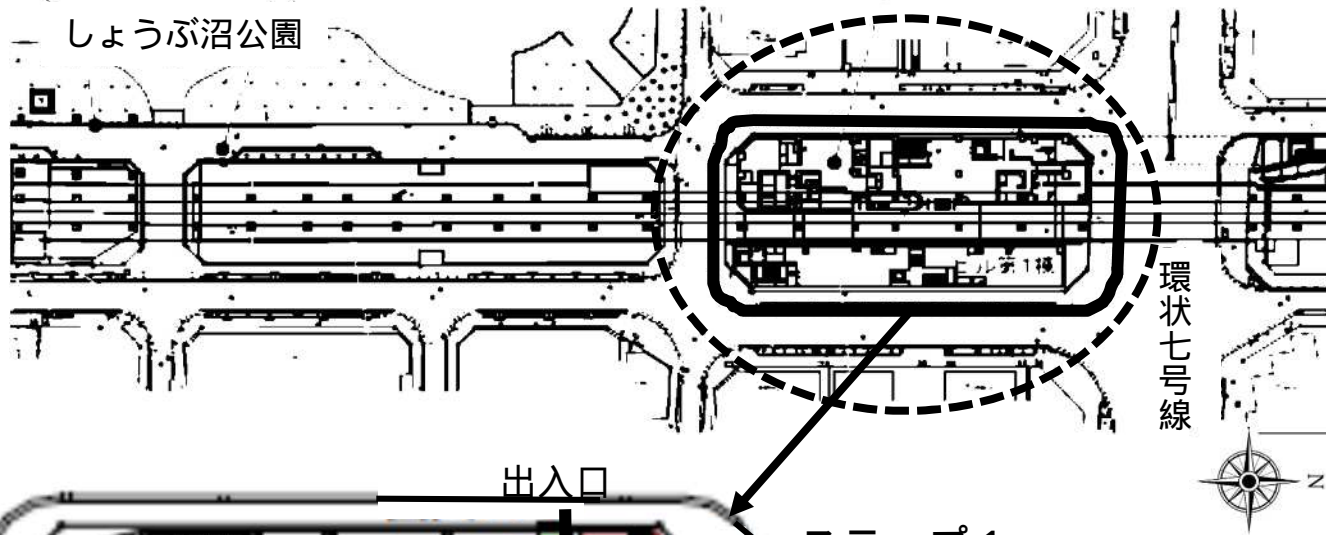
交通網・都市基盤整備調査特別委員会報告資料

平成29年11月16日

件名	北綾瀬駅改良工事の今後の予定について																																																					
所管部課名	都市建設部交通対策課																																																					
内容	<p>北綾瀬駅改良工事工期延伸の詳細について、以下のとおり報告する。</p> <p>1 全体の工程</p>  <table border="1" data-bbox="367 1164 1444 1534"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>平成31年度</th> <th>平成32年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホーム延伸</td> <td colspan="4" style="background-color: black;"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>公園側新設出入口</td> <td></td> <td colspan="3" style="background-color: black;"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高架下店舗</td> <td></td> <td></td> <td colspan="3" style="background-color: black;"></td> </tr> <tr> <td>環七北側新設出入口</td> <td></td> <td></td> <td colspan="3" style="background-color: black;"></td> </tr> <tr> <td>高架下駐輪場</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="background-color: black;"></td> </tr> <tr> <td>駅改装</td> <td colspan="5" style="background-color: black;"></td> </tr> <tr> <td>駅ビル新設</td> <td colspan="5" style="background-color: black;"></td> </tr> </tbody> </table> <p>2 環七南側出入口（駅改装、駅ビル新設）工程 別紙参照</p> <p>3 安全対策について 環七南側出入口供用開始時の安全対策は、出入口案内の掲示及び旅客誘導員の配置を東京地下鉄株式会社が実施する。</p>							平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	ホーム延伸						公園側新設出入口						高架下店舗						環七北側新設出入口						高架下駐輪場						駅改装						駅ビル新設					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度																																																	
ホーム延伸																																																						
公園側新設出入口																																																						
高架下店舗																																																						
環七北側新設出入口																																																						
高架下駐輪場																																																						
駅改装																																																						
駅ビル新設																																																						
問題点 今後の方針	<p>平成31年4月の代々木上原方面への直通運転開始後、引き続き利用者が安全に駅を利用できるよう安全対策の徹底を東京地下鉄株式会社に要請していく。</p>																																																					

北綾瀬駅 環七南側出入口施工工程

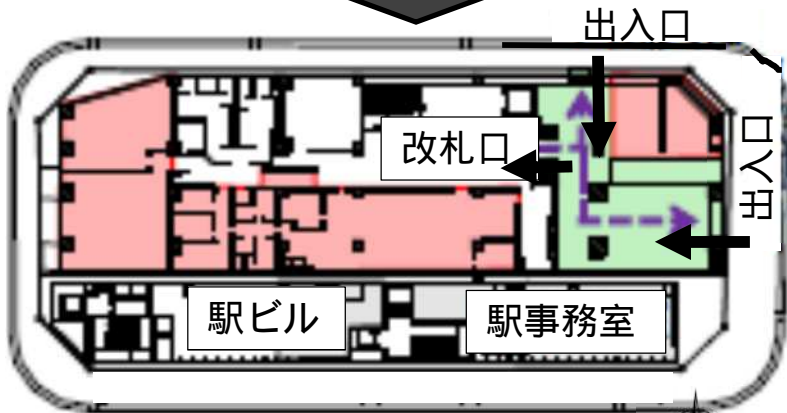
別紙



ステップ1

平成30年3月まで

- ・ 駅ビル工事
- ・ 環七側出入口付近橋脚工事



ステップ2

平成30年4月から平成31年3月まで

- ・ 駅事務室を駅ビル内に移転
- ・ 将来通路南側及び改札内改装工事
- ・ 環七側出入口付近橋脚工事



ステップ3

平成31年4月から平成32年3月まで

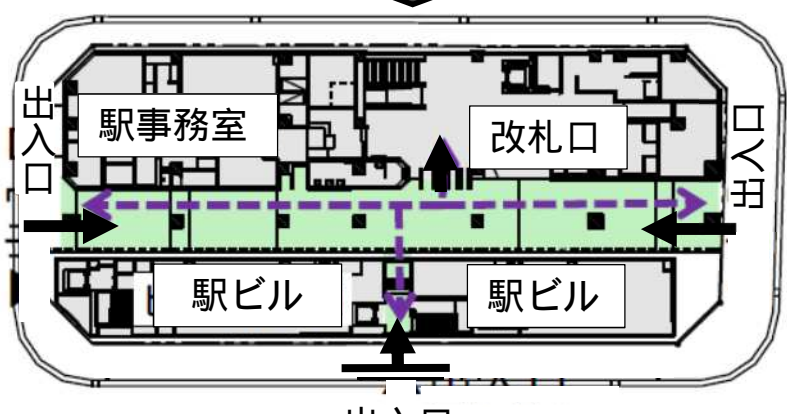
- ・ 改札口、通路スペースの位置が変更
- ・ 将来通路北側及び改札内改装工事 (トイレ新設等工事)



ステップ4

平成32年4月から平成32年12月まで

- ・ 旧トイレ撤去及び新駅事務室整備工事



完 成

【凡例】

	工事箇所
	平成31年4月供用開始に向けた検討箇所
	通路スペース

工事進捗の状況により変更の可能性あり



交通網・都市基盤整備調査特別委員会報告資料

平成29年11月16日

件名	新たな交通サービスに関する検討状況について
所管部課名	都市建設部交通対策課
内 容	<p>花畑地区を対象に実施したアンケート調査結果を受け、新たな交通サービス導入に向けた検討状況を以下のとおり報告する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 運行主体について 交通事業者ヒアリングを実施したところ、1社から運行の可能性があるとの意見があった。 2 運行経費について 月当たりの運行経費は、約175万円(関東運輸局公示資料より) 試算条件 10人乗り車両2台、午前8時から午後6時で運行 3 花畑地区民間事業者出資に関するヒアリング結果 <ol style="list-style-type: none"> (1) 商業系民間事業者 <ol style="list-style-type: none"> ア 協力の可否については運行経費の負担等を踏まえ判断したい。 イ 地域貢献の一環として、協賛金10万円以下/月であれば可能性はある。 ウ 最終的には、近隣の商業施設との競合や経営状況等から総合的に判断することになる。 (2) 医療系民間事業者 <ol style="list-style-type: none"> ア 通院者を対象とした送迎バスを検討した経緯もあるが、運行経費や運転手確保等の問題から実現には至らなかった。 イ 協賛企業が多く集まり、20万円/月負担だと仮定した場合、できる範囲で協力したいと考える。 4 今後の検討内容等 <ol style="list-style-type: none"> (1) 総合交通計画における新たな交通手段としての位置付け (2) 新たな交通サービスに対する区の支援のあり方 (3) 花畑地区の民間企業出資の可能性検討 (4) NPO法人等の運行主体の可能性調査
問題点 今後の方針	新たな交通サービスの導入について引き続き検討を進め、改定する足立区総合交通計画に反映していく。

交通網・都市基盤整備調査特別委員会報告資料

平成29年11月16日

件名	日暮里・舎人ライナーの車両増備について
所管部課名	都市建設部交通対策課
内容	<p>東京都交通局は、日暮里・舎人ライナーの車両を2編成(10両)増備するので、以下のとおり報告する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 導入時期 平成31年度末 2 運行開始予定日 平成32年春頃 3 保有編成数等 今回の増備で20編成100両となる。 全車両ロングシート採用の車両は、平成27年10月に1編成、平成28年5月に1編成導入済みで、平成32年春に2編成追加運行の予定。 4 今回増備する日暮里・舎人ライナー車両の車内イメージ (参考) 【ロングシート】 【フリースペース】 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <ol style="list-style-type: none"> 5 特長 <ul style="list-style-type: none"> (1) 座席を全てロングシートとし、全ての車両に車椅子スペースまたはフリースペースを設置。車内空間を広くして輸送力増強を図る。 (2) 各車両に2か所防犯カメラを設置し、お客様の安心をサポートする。 (3) 握り棒の素材に滑りにくいディンプル加工を施し清潔感を高める。 (4) 乗り降りをスムーズにするため、両開きドアを採用。 (5) 車内照明、前照灯及び尾灯をLED化。
問題点 今後の方針	日暮里・舎人ライナーの混雑緩和について、引き続き東京都交通局に対し要請する。

交通網・都市基盤整備調査特別委員会報告資料

平成29年11月16日

件名	竹ノ塚駅付近鉄道高架化の取組み状況について
所管部課名	鉄道立体推進室竹の塚整備推進課 鉄道関連事業担当課
内容	<p>竹ノ塚駅付近鉄道高架化の取組み状況について、以下のとおり報告する。</p> <p>1 東京都連続立体交差事業促進協議会要望活動の結果について (1)日 時 平成29年11月7日(火) 午前10時30分から (2)要望先 国土交通省、関係国会議員 (3)要望者 東京都連続立体交差事業促進協議会 会長(北区)、副会長(練馬区、東京都)ほか (4)主な要望内容 ア 平成30年度については、京王京王線や東武伊勢崎線など5路線7か所に加えて、新規事業化に向けて準備中のJR埼京線など4路線5か所に対して、事業の推進に必要な財源を確保すること。 イ 連続立体交差事業を継続的に推進するため、今後新たに事業化に取り組む箇所に対して、必要な財源を確保すること。 ウ 連続立体交差事業と併せて実施することにより、渋滞解消や沿線のまちづくりなど、周辺への波及効果の大きい街路事業や市街地開発事業に対して、事業の推進に必要な財源を確保すること。</p> <p>2 竹ノ塚駅周辺地区まちづくり連絡会(先進事例視察会)の開催結果について (1)日 時 平成29年11月13日(月) 午前9時30分から (2)目的 ア 高架下空間を活用した取組みの視察 イ 連続立体交差事業完了後の街並みの視察 (3)視察先 ア 秋葉原駅周辺高架下利用(JR秋葉原駅~御徒町駅間他) イ 京成電鉄押上線連続立体交差事業(押上駅~八広駅間)</p>
問題点 今後の方針	<p>1 鉄道事業者との連携や国・都の積極的な協力を得て、早期の完成を目指す。</p> <p>2 着実な事業の進捗に向けて、国庫補助金等の財源確保に努める。</p>